よっ条だより

2024年 **2月5日号** No.776 ◆新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金◆



栃木県 860 茨城県 862



里山の恵みが野菜の栄養になります。

1月20日(土) 秋山さん落ち葉さらい 月









) ご配された雨予報は曇り空に変わり、秋山さんの里山(栃木県下野市)で落ち葉さらいを行いました。 秋山さんの里山は発性木林に囲まれ、広々とした気持ちのよい場所です。

毎年落ち葉さらいは、積も、た落ち葉を集めて、里山の敷地で、3年間じ、くりと寝かせて発酵させます。 落ち葉は水と石灰(水と反応して治園度を上げます)、石灰窒素の働きで、黒々とした栄養た、ふらの腐葉土に生まれ変わり、田んぼや火田で栄養になります。 堆肥を使うことで、化学肥料を流らすことができます。 太陽と雑木林がつくり出した里山の恩恵が私たちに届くのですね。 くららで秋山さんの野菜(ほうれん草や春菊など)が案内されていたら、里山の力をぜひ感じて下さい。

今回もみんなに楽しみの焼き芋をつくりました!あゆみの会のシルクスイートはほっくり焼き上がり、 熱力をいただきました。

里山は貴重な場所

周りを見渡すと、これほど恵まれた里山はまず見当りません。 昔の人は、きのこを育てたり木を建材にしたり、新としてもかり出して使ったりと里山を利用してきました。けれども方欠っておくと、繁殖かの引生いササイよどがはかこり、ゆくゆくは日が当たらず人も入れてよい荒れた木へと変貌してしまいます。里山の管理は手がかかります。

農業に関わる人は減り続け、老齢化も深刻化の一途、担い 手の不足は慢性的です。日本でも食べる物を作る人たちがいなく なるのは大変なことです。林業も同じ問題を抱えています。落ち葉 さらいは年一回の活動ですが、私にちが関わることで、里山の 保全や景観を楽しむだけでけよく身近にある危機も感じてい きたいです。

農業体験 ありがくうござました/

この一年、JAやさと有機栽培部会、民間箱作研究が、和氣ふあーむ、秋山さんのご協力で多くの組合員の参加がありました。今年の農業体験もふるってご参加ください。

理事長 三輪

組合員もスタッフも 一丸となって元頁長り ましたあ!

(重かくのも、食べるのも、) あそぶのも 全力投球!!/



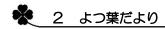












とちぎ有機の会主催 2023 年度市民講座 参加報告

「多重危機が世界で進行する中で、世界を救えるのはやはり有機農業」

講師 印鑰智哉氏(OKシードプロジェクト事務局長、民間稲作研究所常任理事)

毎年、農業や食に関心のある市民が参加している市民講座。今年度は講師に印鑰智哉氏をお迎えし、4回開かれました。 有機農業やアグロエコロジーの考え方を世界や国内の最前線の動きとあわせて学び、日頃の活動に生かすことが目的です。 印鑰さんの話をご報告します(理事長 三輪)

多重危機とは、気候の危機、生物絶滅の危機、健康や社会の危機 などが並行している現状であり、農業を工業的に推し進めてきた 背景があります。今回は、農水省が移行をめざす低カドミウム米 に関する動向をお知らせします。

カドミウムは自然に存在する鉱物ですが、国際基準への対応が 課題となり、農家は客土や湛水管理などで工夫していました。農 水省は 2010 年代から、カドミウムを吸収しにくい品種を放射線 育種でつくっています。放射線育種とは、放射線照射で遺伝子を 壊して突然変異を起こし、新たな品種を作出する技術です。世界 では 1950 年代から専用施設でガンマ線照射によって行われ日本 でも 500 品種ほど存在していますが、育種効率の悪さと維持経費 が問題で世界のほとんどでこれらの照射施設は閉鎖され、日本で も 2022 年度に閉鎖されました。

カドミウム低吸収性品種は、ガンマ線照射よりも破壊力が大きい 重イオンビームを使って育成され、コシヒカリ環 1 号、あきたこ まち R などと名付けられています。秋田県は、県内で供給するあ きたこまちの種子を 2025 年からあきたこまち R に全量転換する 計画です。あきたこまち R は、カドミウムを吸収する遺伝子(1 塩基)をこわしたコシヒカリ環 1 号との交配でつくられましたが、 あきたこまちと形質や品質に差がないという理由であきたこまち と表示されることになります。

あきたこまち R はマンガン吸収に関わる遺伝子が損なわれ、稲の病気 (ごま葉枯病) や収量不足になりやすい特徴があります。またコシヒカリ環 1 号系の品種は遺伝子特許がかけられ、自家採種禁止のため、あきたこまち R の生産者は毎年種子を購入する必要があります。

カドミウム対策が必要なのは耕作地の 3%ですが、秋田県の種 籾は全量切り替えられることになりました。秋田県であきたこま ちを作りたい農家は、富山県など他県から入手できるように、 2025年に向けて 2024年産のあきたこまちの種籾の確保に動いて います。

遺伝子組み換えやゲノム編集の問題などもまだありますが、今後も進む気候危機や食糧危機が進むことを考えると、日本国内での種の自給や在来種をまもる取り組みが大切です。農家や市民と協力し、それぞれの地域で食の循環システムをつくっていきましょう。

※市民講座の内容は、NPO 法人民間稲作研究所の Youtube でアーカイブ配信しています。

「タカサゴさんの米粉パン

教室を開催しました」 2023年 I 0 月 4 日 (水) 鹿沼委員会



10月4日(水)くららでお馴染みのタカサゴさんの斎藤社長をお迎えし、米粉パン教室を開催し、こだわりの材料で「あんぱん」と「ピザパン」を各自で作り皆で食べました。

作り方は、お盆のようなトレーの上で、手で材料を混ぜてこねていきます。すりつぶす様に押し出す、戻す、広げない、生地を転がす、投げて伸ばす、優しく包む、引き寄せる等の生地の扱い方の説明を聞いて、社長の職人技を見ながら各自こねました。生地にバターを挟んで切ってを繰り返すと弾力のあるまとまりになり、それを分割し、あんぱんにはあんこを包み、ピザパンにはピザソースを塗って発酵させます。発酵後にはオーブンに余熱を入れてピザパンに具とチーズをのせていよいよ焼きへ入りました。参加者の生地のこね具合を一人一人回って実際に見て触ってくださり、室温管理もしながら丁寧に進めていただきました。初めてパン作りに挑戦された方には疲れた様子もありましたが、パンの焼ける香りで元気になり、オーブンから焼き上がったパンを出し

たときには、喜びと感動 の歓声が上がりました。 試食時には、パン作りの コツなど質問が積極的に 出て、皆さんの米粉パン ンの味は格別でした。

また斎藤社長からのお 話の中で、無添加がビジ ネスツールになっている 風潮を問題視しており、 添加物は生産者にとって 時短になり生地が扱いや



すくなる等メリットも多いが、消費者にはメリットは無く、時間が経っても傷まない市販のパンが当たり前ではないこと、パンが焼けるまでには様々な工程があって、時間と手間がかかっていること、基本を重視してなるべく添加物に頼らないようにし、それを消費者や子供に伝えていくことが大切だと言う熱い思いを聞かせて下さいました。

くららでは 10 月から貴重な国産有機小麦粉を使用したタカサゴさんのよつ葉オリジナル食パンの取り扱いが新たに始まっています。斎藤社長とよつ葉の思いが詰まったパンを皆さんもぜひご家庭で味わってみてください。 (鹿沼委員会 石黒)

講 師:宇都宮大学 特任教授 安藤 益夫氏 日 時:3月4日(月)13:30~15:30

「日本の食料・農業問題」学習会

参加費:無 料

会場:とちぎ福祉プラザ2階 第2研修室 (栃木県宇都宮市若草町1丁目10番6号)

締切日:2月21日(水)

お申込み方法:QR コードから入り、お申し込みください。





コープくらしの電話相談室

くらしの悩み、一人で悩まずお電話を

よつ葉生協では、組合員のお困りごとに対する支援 として、とちぎコープと共に社会福祉法人ふれあいコ ープ (栃木県宇都宮市) に電話相談の活動を委託して います。ちょっとした困りごとでも、電話相談が解決 の糸口になるかもしれません。家事支援、介護や看護、 生活支援、子育ての悩みなど、どうぞお気軽に利用し てください。

2016年6月に運営をスタート。相談員は5名、シフト制で対応しています。

相談件数の推移をみますと、

2016 年度 109 件、2017 年度 188 件、2018 年度 208 件、2019 年度 139 件、2020 年度 228 件、2021 年度 271 件、2022 年度 379 件。

累計は1664件になりました(2024年1月22日現在)。

相談は多様で、多岐にわたっており、必要に応じて市町の窓口や専門機関の窓口の紹介も行っています。相談員の傾聴による安心感が得られることも活動の大きな役割になっています。

現在、生協連による電話相談室は栃木県のみとなっていますが、茨城県、群馬県の窓口がありましたらお知らせします。

(理事長 三輪)

くらら2月3週の おすすめ商品

300 さけるチーズ

市販のチーズと比べて余計なものが はいっていないので、サラダのトッピ ングやスープの飾りの代わりにのせる と、チーズのミルキーな香りが good です。子供のおやつにも重宝しますよ。

(商品評価委員会 阿久津)

634 よつ葉のカレールゥ(甘口)

甘口のカレールゥ、待ってました!息子はカレーが大好きなのに娘は 給食のカレーも食べられないほど辛いものが苦手。我が家ではカレー の度に、ルウを入れる時に鍋を分けてシチューを作るのが結構面倒で した。よつ葉の甘口カレールゥは辛味の刺激が殆ど無く、しっかりと 甘口なのにちゃんと美味しいカレーです♪

お陰で鍋を分ける手間から解放されました!!どうもありがとうございました! (小山地区 堀)

大人も子どもも一緒に食べられるちょうど良い味で満足です♪ 甘口と言っても甘い味がついている訳ではなく、ちゃんとカレー!! 美味しいです。

甘口カレールゥを使って作るタンドリーチキンも子ども達に好評です!! (宇都宮地区 渡辺)



4 よつ葉だより 2024年2月5日<NO.776>

第7回 定例理事会報告1月10日(水)

《報告・協議事項》

(1) 生協役員賠償責任保険加入について

2024年度日本生協連の生協役員賠償責任保険の加入について 提案され、承認されました。

(2) 電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程 について

電子帳簿保存法における「電子取引データ」の保存に対応す るためのひとつで、訂正削除(改ざん)の防止に関するルール を定めたものについて提案され、承認されました。

(3) 就業規則一部改定(賃金規程)について

就業規則一部改定(賃金規程第7条②、第11条、第16条)に ついて提案され、承認されました。

(4)「令和6年能登半島地震」災害支援募金について

2024年1月1日午後4時10分ごろ、石川県能登地方を震源 とする地震が発生しました。被害は甚大で、被災の規模や状 況の確認にも時間が掛かる見込みです。よつ葉生協では、被 災地域の1日も早い復旧を願い、被災者支援を目的とした募 金活動に取り組みます。

期間:1月15日(月)~3月8日(金)

(5) 12 月度 組合員活動会議報告

- ① ふれあいまつりのスタンプラリー応募者へのプレゼント 40 件発送
- ② 12月15日よつ葉の広場 話・輪・WA つくば開催・・・ 組合員9名参加
- ③ 12月2日秋山さん農業体験(中止)、1月20日落ち葉さら いは開催予定
- ④ 委員会行事の予定確認
- ⑤ 新規加入組合員有機野菜お試しセットの進捗
- ⑥ オーガニックビレッジ全国集会について
- (7) よつ葉生協農産部会について

●11 月度事業実積

	組合員数	27, 242 名(12 月 20 日現在 前年比 101.8%)	
		加入 163 名 脱会 77 名	
	供給高	421,975 千円(前年比 104.0%)	
		2023年4月~累計3,414,924千円(前年比102.0%)	

【第 32 回ふれあいまつり御礼】

会場で寄付いただきました酪農家支援の白タオルは、両毛酪農さん にお届けしました。またユニセフ募金はハンド・イン・ハンド募金と して 15,615 円を送金しました。多くのご協力をありがとうございま した。(理事長 三輪)

0000000000000

「フレイル」を知っていますか?

フレイルとは、加齢にともない心身の機能が 低下した「虚弱」を意味する言葉です。

シニアの皆様、フレイル予防に取り組みましょう!



栃木県 人生100年フレイル予防ブロジェクト

「よつ葉生協は、栃木県生協連と栃木県との包括連携協定に基づき、 県の広報に協力しています」

ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、 共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレ ゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはあり ませんので、ご了承ください。

よつ葉太陽光発電報告

○2023年11月24日から12月23日(30日間)の太陽光発電量 は、9,689kWhでした。CO2削減量は3,047kg (18Lの灯油缶 を 128 本燃焼した量) です。

新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金報告(1月4週分)

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの助けあいの気持ちが広がっています

栃木コロナ支えあい基金	(860番)	1, 400
茨城誰かのために募金	(862番)	300
合 計		1, 700

共同購入注文書の該当番号に数量をご記入ください。

WEB 注文の場合は、左側 [企画商品・募金] 内の [募金関連] をクリック。 一口 100 円の募金になります。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告(1月4週分) ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位:円)

放射能から子どもを守る募金	(900番)	5, 800		
震災孤児を支援する募金	(910番)	15, 700		
「有機農業と国産種子」募金	(920番)	7, 100		
合 計		28, 600		

共同購入注文書裏の「10 品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。 WEB 注文の場合は、左側 [企画商品・募金] 内の [募金関連] をクリック。 - 口 100 円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市粟宮 1223

0120-07-1613 **TEL** 0285-45-9100 **FAX** 0285-45-9101

HP https://yotsubacoop.jp/ (メールアドレスが変わりました。

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayor i@yotsuba-coop. jp







tagı